



# 日本大学

## 校 歌

日に日に新たに文化の華の  
さかゆく世界の曠野の上に  
朝日と輝く国の名負いて  
巍然と立ちたる大学日本  
正儀と自由の旗標の下に  
集まる学徒の使命は重し  
いざ 讀えん 大学日本  
いざ 歌わん 我等が理想

		平成17年度(2005)		平成18年度(2006)		平成19年度(2007)		平成20年度(2008)	
順位		春季	秋季	春季	秋季	春季	秋季	春季	秋季
1部	1位	5勝0敗							
	2位								
	3位		3勝2敗						
	4位				2勝3敗				
	5位								
	6位			1勝4敗		1勝4敗			
	7位	—	—	—	—	—	—		
	8位	—	—	—	—	—	—		
2部以下								2部4位	2部1位
								3勝2敗	5勝0敗

今季の日程			過去数シーズンの結果							
9月 9日(火)	16:30～	対 早 稲 田 大	—	—	—	—	—	—	—	1) -
9月 10日(水)	12:00～	対 東 京 富 士 大	1)O4-3	2)O4-2	5)●1-4	2)O4-1	2)●1-4	—	—	2) -
9月 11日(木)	12:00～	対 大 正 大	5)O4-2	5)O4-0	3)●3-4	3)O4-2	4)●1-4	—	—	3) -
9月 12日(金)	12:00～	対 専 修 大	—	—	—	—	—	—	—	4) -
9月 13日(土)	12:00～	対 中 央 大	2)O4-3	4)O4-1	1)O4-3	5)●1-4	1)O4-3	—	—	5) -
9月 14日(日)	16:00～	対 淑 徳 大	4)O4-2	3)●1-4	4)●2-4	1)●1-4	3)●1-4	—	—	6) -
9月 15日(月)	10:30～	対 日 本 体 育 大	—	—	—	—	—	—	—	7) -

	氏 名	顔模	出身校	守 戰 型					1部成績	2部成績
				右・左	パン・シェーク	速攻・ドライブ・ガット・その他	フォア	バック		
部 長	片 山 容 一		本 学 教 授							
監 督	塩 田 晋 宏		本 学 O B							
コ ーチ	氏 田 知 孝		本 学 O B							
主 務	須 田 愛	山梨	甲 府 商 業 高	3						
代議員	灰 原 雄 貴	山梨	甲 府 工 業 高	4						
主 将	大 庭 綾 文	愛 知	愛 知 み づ ほ 大 学 端 徳 高	3	右	シェーク	ドライブ	裏	裏	1勝 5敗
選 手	須 田 愛	山梨	甲 府 商 業 高	3	右	シェーク	ドライブ	裏	表	2敗
"	中 村 朱 希	岡 山	山 陽 女 子 高	3	左	シェーク	ドライブ	裏	表	1敗
"	仲 島 あ ゆ 美	山 形	山 形 学 院 高	2	左	シェーク	ドライブ	裏	裏	2勝 2敗
"	望 月 可 奈 子	長 野	松 商 学 園 高	2	右	シェーク	ドライブ	裏	裏	1敗
"	佐 々 野 あ す か	熊 本	慶 誠 高	1	右	シェーク	ドライブ	裏	裏	
"	平 舟 成 海	岩 手	大 野 高	1	右	シェーク	ドライブ	裏	裏	1勝
"	森 本 詩 野	千 葉	和 洋 国 府 台 女 子 高	1	右	シェーク	速攻	裏	裏	1勝



後列左から須田愛、中村朱希、大庭綾文、平船成海  
前列左から仲島あゆ美、森本詩野、佐々野あすか、望月可奈子

シングルス	平成17年度（2005年）					平成18年度（2006年）					平成19年度（2007年）					平成20年度（2008年）				
	新人戦	関東学生	全日本	全日学選抜	全日本	新人戦	関東学生	全日本	全日学選抜	全日本	新人戦	関東学生	全日本	全日学選抜	全日本	新人戦	関東学生	全日本	全日学選抜	全日本
中村 朱希	--	--	--													^スト8				

ダブルス	平成17年度（2005年）					平成18年度（2006年）					平成19年度（2007年）					平成20年度（2008年）				
	新人戦	関東学生	全日本	全日学選抜	全日本	新人戦	関東学生	全日本	全日学選抜	全日本	新人戦	関東学生	全日本	全日学選抜	全日本	新人戦	関東学生	全日本	全日学選抜	全日本
須田 愛	--	--	--								^スト4 中村									
中村 朱希	--	--	--								^スト4 須田									

### 秋季リーグ戦に向けて（抱負）

春のリーグ戦では、目標であった「リーグ全勝」を果たして1部に復帰することができました。この結果は自分たちのがんばりだけではなく、私たちを応援してくださる人がいたから成し得たことだと思います。その感謝の気持ちを忘れずに、今回の秋リーグも部員8人が一丸となって戦っていきたいと思います。厳しい7日間になると思いますが、一戦一戦を大切にし、挑戦者の気持ちを忘れずに試合をしたいです。1つでも上を目指して来年も1部で戦えるようになります。

（主将 大庭綾文）